

こたえ ユニバーサルデザイン

はってん
発展 ②

ユニバーサルデザイン

ユニバーサルデザインとは、年齢や体の様子、使う言葉などにかかわらず、できるだけ多くの人が使いやすいように考えられたデザインのことです。

たとえば、シャンプーの入れ物の横には、小さなぎざぎざがついているものがあります。目の不自由な人でも、さわっただけで、リンスとまちがえずに区別できるようにするためです。また、かみをあらって目をつぶっているときにも、べんりです。

自動ドアも、その一つです。荷物を持っている人、車いすの人、小さな子どもなど、だれもが力を使わずに通ることができます。

駅などにある、広くて手すりのついたトイレも、車いすの人だけでなく、小さな子どもをつれた人など、多くの人が使いやすいように作られています。

このように、ユニバーサルデザインは、だれか特別な人のためだけではなく、みんなのくらしを便利にしてくれているのです。

1 ユニバーサルデザインは、どんな人が使いやすいように考えられていますか。

できるだけ

多
く
の
人

2 シャンプーの入れ物に、ぎざぎざがついているのはどうしてですか。

目の不自由な人でも、さわっただけでリンスと区別できるようにするため。

3 自動ドアがだれにとっても使いやすいのは、どうしてですか。

ア 力を使わずに通ることができるから。

イ かぎがかかるから。

ウ 色がきれいだから。

4 筆者は、ユニバーサルデザインについて、どんなことを伝えたいのですか。

特別な人のためだけではなく、みんなのくらしを便利にしてくれていること。

おうちの方へ

- 身の回りで、だれもが使いやすいくふうをさがしてみましょう。